

親子であそぼう！

〈第3弾〉

作った『新聞フープ』を使って親子で遊んでみましょう！

できるたびに、子どもたちをいっぱい褒めて、笑顔いっぱい遊びましょう！

遊び方

投げる どこまで届くかな

※横に並んで1、2の3で投げてみよう。

キャッチできるかな

※大人と向き合ってキャッチしよう！

👉ポイント

あたっても痛くないけれど、人に当てないと約束してから遊びましょう。

輪投げみたいにしても
おもしろいよ。



ジャンプして ここまで飛べるかな

ここまで触れるかな

👉ポイント

最初は近くに飛んで、できたらいっぱい褒めてあげましょう。

距離はほんの少し伸ばすだけでいいです。

年長さんなど『新聞フープまで飛んだら3秒動かずガマン』というようなルールを取り入れることも指導で行っています。

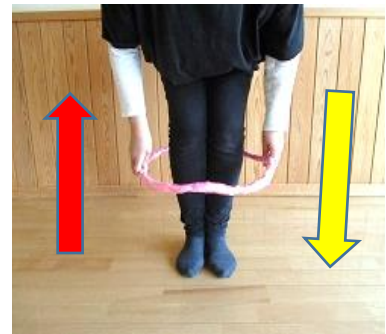
くぐる

上から下に 
(頭から入れて足から抜く)

下から上に 
(足から入れて頭から抜く)

👉ポイント

大きめの新聞フープにするには
新聞2枚分で作って下さいね。



いくつも組合わせて

またいで歩く



ケンケンパ



👉ポイント

片足跳びの他、膝や股関節を曲げて歩く（またいで歩く）だけでもいい運動になります。お家の方も一緒にチャレンジしてみてくださいね。（片足跳びができる年齢は、体の発達年齢からは4才過ぎがめやすです）

他の物と組み合わせ輪っかを投げ入れる

おもちゃを使って



牛乳パックを使って



👉ポイント

最初は、近くの物を目標にして入れると、できて嬉しい経験ができますよ！嬉しい経験をいっぱいさせてあげましょう。バスケットゴールに見立てて、ボールを入れる遊びも楽しいですよ。

ほかには・・・

- *ハンドルに見立てて車ごっこ
- *車両に見立てて 電車ごっこ
- *いくつもならべて よーいドンで同じ色集め

しゅっぱつしんこう！

サーキットの一部に取り入れる



なわとびを一本道に見立てる



新聞で道を作る

📌ポイント

- お家にある物を使って道をつくる感覚で、親子で作ってみましょう。いきなり長い道より、短い道からスタートして、少しずつ増やしていくと、遊びが続きやすいですよ。
- 順番に行う時には、次の人はどこで待っているか決めておきましょう。
- 道の先にパズルを置いておいて、取って戻ってくるとか、お店屋さんごっこをする時に、お店屋さんまでの道として活用するのもおすすめです。